

荒田地蔵堂の不動尊像

小曾木4丁目の羽が沢（はねがさ）の高台に、宝永元年（1704）に建立された宝林寺という真言宗のお寺がありました。そのお寺にはご本尊として、立派な不動尊像が安置されていました。



天保元年(1830)宝林寺は廃寺に追いやられ、不動尊は小曾木3丁目の福昌寺で預かることになりました。

しかし、福昌寺には既にご本尊の大日如来と不動尊が安置されていた為、已むなく宝林寺の不動尊は境内に建つ荒田地蔵堂で預かることとなり、ご本尊の地蔵菩薩の左側に脇仏として安置されました。



荒田地蔵堂は、慶安2年(1649)福昌寺地蔵堂領として、徳川三代将軍家光公より四石五斗の御朱印状を受領しています。

地蔵菩薩像は弘法大師の真刻と伝えられ、永年にわたり安産子育て地蔵として多くの人々の信仰を集めています。

宝林寺の不動尊像が荒田地蔵堂に祀られてから百九十余年も経過しましたが、地元の人達が脈々たる伝統を受け継ぎ、毎月集まっては丁寧に掃除し、真心こめて念仏を唱え、地蔵尊と共にこの不動尊を守り続けています。

(小曾木3丁目 山中美枝子)



ホタルをふやしたい実行委員会

ホタル目撃情報の呼びかけに沢山の方の参加、そして沢山のホタルとの出会いにうれしい思いでいっぱいです。

6月25日に第3回実行委員会を開催し、9



人の児童と共に中間まとめをしました。多くの方が黒沢川でも支流でも用水路でも、ホタルの優しい光、優雅な舞を堪能されたようです。ふやしたい実行委員会では8月6日の会議で今年のホタル情報をまとめて地域の皆さんにご報告する予定です。引き続きホタル目撃情報

は8月5日まで受け付けてます。子ども達のまとめ、楽しみにお待ちしております。(青少年対策小曾木地区委員長 島田福美)



トルコ文化&トルコ料理 RugTimeLabo

黒沢1丁目の黒沢神社前バス停のところで、トルコ情緒たっぷりに伝統織物キリムを見たり、トルコ料理やカフェを楽しめるRugTimeLabo(ラグタイムラボ)。黒沢1丁目在住の西則忠さん夫妻が、11~17時(水曜定休)で営業されています。写真左から、野菜たっぷりのピラフセット、トルコチャイ、マグノリア(デザート)を始め、メニュー豊富です。



おそきウインドアンサンブル青樹の活動

5月29日(日)、羽村市生涯学習センターゆとろぎにおいて「第4回演奏会」を開催致しました。およそ2年ぶりの自主公演となりましたが、無事に終演出来ましたことを心より嬉しく思います。一曲目には第3回演奏会でタイトルが決定した「おそきの風に乗って」をお届けし、第1部の最後にお送りした「Mont Fuji—北斎の版画に触発されて—」は、来場者の方々からたくさんの好評の声を頂きました。今後もさらに地域に根ざした活動に励んでまいります。

【今後の演奏予定】

7月10日 マーチ&ポップス in 府中の森(府中の森芸術劇場)

7月24日 西多摩吹奏楽フェスティバル(福生市民会館)

8月7日 東京都職場・一般吹奏楽コンクール(西新井文化ホール)

(広報部 佐々木)

